

15 章 1-3 節 「1 私たち力ある者たちには負い目があります、力のない者たちの弱さを担うということの、また自分を喜ばせてはならないということの。 2 私たちは一人ひとり隣人を喜ばせなさい、築き上げるといふ善のために。 3 というのはキリストもご自分を喜ばせなかったからです、それは『あなたをそしる(嘲る)者たちのそしり(嘲り)がわたしに降りかかった』と書かれてあるとおりです」

15 章 4-6 節 「4 それは、前に書かれたことは私たちへの教えのために書かれたからです。それは忍耐をとおして、また聖書の励ましをとおして、私たちが希望を持ち続けるためです。 5 どうか忍耐と励ましの神があなたがたに、キリスト・イエスにふさわしく、互いに同じ思いを抱かせてくださいますように。 6 それは、あなたがたが一つの口において調和して、神に栄光を帰するためです。その方は私たちの主イエス・キリストの父です。」

15 章 7-9 節 「7 ですから、互いに受け入れ合いなさい、それはキリストが神の栄光のためにあなたがたを受け入れてくださったのと同じようにです。 8 私は言います。キリストは割礼者に仕える者となりました、神の真理のためにです。それは父祖たちへの約束(複数)を確認するためであり、9 また異邦人たちもあわれみのゆえに神に栄光を帰するためです。それは、『それゆえ私は異邦人たちの間であなたがたをほめたたえます。あなたの御名をほめ歌います』と書かれているからです」

15 章 10-13 節 「10 それはまたこうも言われます、『喜びなさい、異邦人よ、主の民とともに』と。 11 そしてさらに『ほめよ、すべての異邦人よ、主を。主をたたえるように、すべての国民(くにたみ)が』と。 12 またさらに、イザヤも言っています、『エッサイの根が生じることになる。立ち上がる方は異邦人たちを治めことになる。この方に異邦人たちは望みを抱くことになる』と」

15 章 13 節 「どうか、希望の神があなたがたを満たしてくださいますように、信じることにおけるすべての喜びと平安をもって。それによって、聖霊の力においてあなたがたを希望に満ち溢れさせますように」

＜関連引用聖句＞

(ルカ 12:48) 貴族の義務(ノブレス・オブリージュ:noblesse oblige:noble obligation)」「多く与えられた者は皆、多くを求められ、多く任された者は、さらに多くを要求されます」

(詩篇 69:6-9)「万軍の主(ヤハウェ)、主(主人)…を待ち望む人々が、私のことで恥を見ませんように。イスラエルの神…を慕い求める人々が、私のことで卑しめられませんように。それは、あなたのために私がそしりを負い、侮辱が私の顔を覆っているのですから。私の兄弟からは、のけ者にされ、同じ母の子らにさえ、私はよそ者です。

あなたの家に対する情熱が、私を食い尽くし、あなたをそしる者たちのそしりが、私に降りかかりました」 (ヨハネ 2:14-17) イエスが神殿で「牛や羊や鳩を売っ

ている者たちと、座って両替をしている者たち」を追い出したとき、「弟子たちは『あなたの家を思う熱心が私を食い尽くす』と書いてあるのを思い起こした」

(イザヤ 11:1,6-10)「エッサイの根株から新芽が生え…狼は子羊とともに宿り、ひょうは子やぎとともに伏し、子牛、若獅子、肥えた家畜が共にいて、小さい子どもがこれを追っていく。雌牛と熊とは共に草をはみ、その子らは共に伏し、獅子も牛のようにわらを食う。乳飲み子はコブラの穴の上で戯れ、乳離れた子はまむしの子に手を伸べる。わたしの聖なる山のどこにおいても、これらは害を加えず、そこなわない。主(ヤハウェ)を知ることが、海をおおう水のように、地を満たすからである」

(イザヤ 45:22-24)「地の果てのすべての者よ。わたしを仰ぎ見て救われよ…すべての膝はわたしにむかってかがめられ、すべての舌は誓い、わたしについて『ただ主(ヤハウェ)にだけ、正義と力がある』と言う」 (ピリピ 2:3-11:キリスト賛歌)「何事も利己的な思いや虚栄からするのではなく、へりくだって、互いに人を自分よりもすぐれた者と思いなさい……キリストは…ご自分を空しくして、しもべの姿をとり…自らを低くして、死にまで、それも十字架の死にまで従われました。それゆえ神は、この方を高く上げて、すべての名にまさる名を与えられました。それはイエスの名によって、天にあるもの、地にあるもののすべてが膝をかがめ、すべての舌が『イエス・キリストは主です』と告白して、父なる神に栄光を帰するためです」

(出エジ 19:5,6)「今、もしあなたがたが確かにわたしの声に聞き従い、わたしの契約を守るなら…あなたがたは、わたしにとって祭司の王国、聖なる国民(くにたみ)となる」

(申命記 32:43)「喜び歌え、国々よ、その民とともに」

(詩篇 117 篇)「主(ヤハウェ)をほめたたえよ すべての国々よ。すべての国民(くにたみ)よ 主をほめ歌え 主の恵み(真実の愛:ヘセド)は私たちに大きい。主(ヤハウェ)のまこととはとこしえまで 主をたたえよ(ハレルヤ)」

(イザヤ 11:10 ヘブル語)「エッサイの根はもろもろの民の旗として立ち、国々は彼を求め、彼のとどまるところは栄光に輝く」

(イザヤ 11:10 キリシア語七十人訳)「エッサイの根が生じることになる。立ち上がる方は異邦人たちを治める。この方に異邦人たちは望みを抱くことになる。この方に憩う者は誉れを受けることになる」

(ローマ 1:3,4)「それは御子に関すること、この方は肉によればダビデの子孫として生まれた方、また聖なる霊によれば、死者の中からの復活により、力とともに神の御子として公に示された方、私たちの主イエス・キリストです」

(ローマ 8:24,25)「それは、望みにおいて私たちは救われたからです。目で見える望みは、望みではありません。目で見ているものを、誰が望むでしょう。しかし、まだ見えていないものを望んでいるのですから、私たちは忍耐をとおして待ち望みます」